

経口血糖降下薬 ポケットガイド

2024年4月改訂版



MSD

MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12
北の丸スクエア

<http://www.msd.co.jp/>

2024年4月作成
JAN24PH0018

- ※「経口血糖降下薬ポケットガイド」で紹介している各薬剤のご使用にあたっては、各薬剤の電子添文をご参照下さい。
- ※各薬剤の薬価は、官報（令和6年3月5日）；号外第49号：349-493. より掲載しています。

血糖降下薬一覧(経口薬)

DPP-4阻害薬

	製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
連日投与	ジャヌビア® (シタグリプチンリン酸塩水和物)	錠 12.5mg	50.00円	通常、成人にはシタグリプチンとして50mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量することができる。	2型糖尿病
		錠 25mg	60.10円		
		錠 50mg	111.50円		
		錠 100mg	164.60円		
	グラクティブ® (シタグリプチンリン酸塩水和物)	錠 12.5mg	50.40円	通常、成人にはシタグリプチンとして50mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量することができる。	
		錠 25mg	61.70円		
		錠 50mg	113.80円		
		錠 100mg	167.20円		
	エクア® (ビルダグリプチン)	錠 50mg	60.60円	通常、成人には、ビルダグリプチンとして50mgを1日2回朝、夕に経口投与する。なお、患者の状態に応じて50mgを1日1回朝に投与することができる。	
	ネシーナ® (アログリプチン安息香酸塩)	錠 6.25mg	47.10円	通常、成人にはアログリプチンとして25mgを1日1回経口投与する。	
錠 12.5mg		87.10円			
錠 25mg		162.40円			
トラゼンタ® (リナグリプチン)	錠 5mg	122.00円	通常、成人にはリナグリプチンとして5mgを1日1回経口投与する。		
テネリア® (テネリグリプチン 臭化水素酸塩水和物)	錠 20mg	106.30円	通常、成人にはテネリグリプチンとして20mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら40mg1日1回に増量することができる。		
	錠 40mg	159.30円			
テネリア®OD錠 (テネリグリプチン 臭化水素酸塩水和物)	口腔内崩壊錠 20mg	106.30円	通常、成人にはテネリグリプチンとして20mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら40mg1日1回に増量することができる。		
	口腔内崩壊錠 40mg	159.30円			
スイニー® (アナグリプチン)	錠 100mg	35.40円	通常、成人にはアナグリプチンとして1回100mgを1日2回朝夕に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を200mgまで増量することができる。		
オングリザ® (サキサグリプチン水和物)	錠 2.5mg	53.70円	通常、成人にはサキサグリプチンとして5mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて2.5mgを1日1回経口投与することができる。		
	錠 5mg	80.50円			
週1回投与	マリゼパ® (オマリグリプチン)	錠 12.5mg	353.50円	通常、成人にはオマリグリプチンとして25mgを1週間に1回経口投与する。	
		錠 25mg	660.60円		
	ザファテック® (トレラグリプチンコハフ酸塩)	錠 25mg	234.70円	通常、成人にはトレラグリプチンとして100mgを1週間に1回経口投与する。	
		錠 50mg	441.50円		
錠 100mg	837.30円				

SGLT2阻害薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
スーグラ® (イプラグリフロジン L-プロリン)	錠 25mg	113.90円	<p><2型糖尿病> 通常、成人にはイプラグリフロジンとして50mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量することができる。</p> <p><1型糖尿病> インスリン製剤との併用において、通常、成人にはイプラグリフロジンとして50mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量することができる。</p>	2型糖尿病 1型糖尿病
	錠 50mg	170.40円		
フォシーガ® (ダパグリフロジンプロピレン グリコール水合物)	錠 5mg	169.90円	<p><2型糖尿病> 通常、成人にはダパグリフロジンとして5mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら10mg1日1回に増量することができる。</p> <p><1型糖尿病> インスリン製剤との併用において、通常、成人にはダパグリフロジンとして5mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら10mg1日1回に増量することができる。</p> <p><慢性心不全、慢性腎臓病> 通常、成人にはダパグリフロジンとして10mgを1日1回経口投与する。</p>	2型糖尿病 1型糖尿病 慢性心不全 ^{*1} 慢性腎臓病 ^{*2}
	錠 10mg	250.70円		
ルセフィ® (ルセオグリフロジン水和物)	錠 2.5mg	149.00円	通常、成人にはルセオグリフロジンとして2.5mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら5mg1日1回に増量することができる。	2型糖尿病
	錠 5mg	220.80円		
ルセフィ®ODフィルム (ルセオグリフロジン水和物)	口腔内崩壊フィルム剤 2.5mg	149.00円		
デベルザ® (トホグリフロジン水和物)	錠 20mg	164.10円	通常、成人にはトホグリフロジンとして20mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病
カナグル® (カナグリフロジン水和物)	錠 100mg	158.50円	通常、成人にはカナグリフロジンとして100mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 2型糖尿病を合併する 慢性腎臓病 ^{*2}
ジャディアンス® (エンパグリフロジン)	錠 10mg	188.90円	<p><2型糖尿病> 通常、成人にはエンパグリフロジンとして10mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら25mg1日1回に増量することができる。</p> <p><慢性心不全、慢性腎臓病> 通常、成人にはエンパグリフロジンとして10mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。</p>	2型糖尿病 慢性心不全 ^{*1} 慢性腎臓病 ^{*2}
	錠 25mg	322.60円		

※1 ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る。

※2 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。

2024年4月現在

ビグアナイド薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
グリコラン® (メトホルミン塩酸塩)	錠 250mg	9.80円	通常、成人にはメトホルミン塩酸塩として1日量500mgより開始し、1日2～3回食後に分割経口投与する。維持量は効果を観察しながら決めるが、1日最高投与量は750mgとする。	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 (1)食事療法・運動療法のみ (2)食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用
メトグルコ® (メトホルミン塩酸塩)	錠 250mg	10.10円	<2型糖尿病> 通常、成人にはメトホルミン塩酸塩として1日500mgより開始し、1日2～3回に分割して食直前又は食後に経口投与する。維持量は効果を観察しながら決めるが、通常1日750～1,500mgとする。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最高投与量は2,250mgまでとする。 通常、10歳以上の小児にはメトホルミン塩酸塩として1日500mgより開始し、1日2～3回に分割して食直前又は食後に経口投与する。維持量は効果を観察しながら決めるが、通常1日500～1,500mgとする。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日最高投与量は2,000mgまでとする。 <多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発> 他の排卵誘発薬との併用で、通常、メトホルミン塩酸塩として500mgの1日1回経口投与より開始する。患者の忍容性を確認しながら増量し、1日投与量として1,500mgを超えない範囲で、1日2～3回に分割して経口投与する。なお、本剤は採卵までに中止する。 <多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激> 他の卵巣刺激薬との併用で、通常、メトホルミン塩酸塩として500mgの1日1回経口投与より開始する。患者の忍容性を確認しながら増量し、1日投与量として1,500mgを超えない範囲で、1日2～3回に分割して経口投与する。なお、本剤は採卵までに中止する。	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 (1)食事療法・運動療法のみ (2)食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用 多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激 ただし、肥満、耐糖能異常、又はインスリン抵抗性のいずれかを呈する患者に限る。
ジベトス (ブホルミン塩酸塩)	錠 50mg	9.80円	本剤はSU剤が効果不十分な場合あるいは副作用等により使用不適当な場合にのみ使用すること。通常、ブホルミン塩酸塩として1日量100mgより開始し、1日2～3回食後に分割経口投与する。維持量は、効果を観察しながら決めるが、1日最高投与量は150mgとする。	インスリン非依存型糖尿病 (ただし、SU剤が効果不十分な場合あるいは副作用等により使用不適当な場合に限る。)

チアゾリジン薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
アクトス® (ピオグリタゾン塩酸塩)	錠 15mg	26.40円	<p><食事療法、運動療法の場合及び 食事療法、運動療法に加えてスルホ ニルウレア剤又はα-グルコシダー ゼ阻害剤若しくはビグアナイド系 薬剤を使用する場合></p> <p>通常、成人にはピオグリタゾンとして 15～30mgを1日1回朝食前又は 朝食後に経口投与する。なお、性別、 年齢、症状により適宜増減するが、 45mgを上限とする。</p> <p><食事療法、運動療法に加えてインス リン製剤を使用する場合></p> <p>通常、成人にはピオグリタゾンとして 15mgを1日1回朝食前又は朝食後 に経口投与する。なお、性別、年齢、 症状により適宜増減するが、30mg を上限とする。</p>	<p>2型糖尿病</p> <p>ただし、下記のいずれかの治療 で十分な効果が得られずイン スリン抵抗性が推定される場合 に限る。</p> <p>1. ① 食事療法、運動療法のみ ② 食事療法、運動療法に 加えてスルホニルウレア 剤を使用 ③ 食事療法、運動療法に 加えてα-グルコシダーゼ 阻害剤を使用 ④ 食事療法、運動療法に 加えてビグアナイド系 薬剤を使用</p> <p>2. 食事療法、運動療法に加えて インスリン製剤を使用</p>
	錠 30mg	50.60円		
アクトス®OD錠 (ピオグリタゾン塩酸塩)	口腔内崩壊錠 15mg	26.40円		
	口腔内崩壊錠 30mg	50.60円		

2024年4月現在

スルホニル尿素薬(SU薬)

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
ジメリン® (アセトヘキサミド)	錠 250mg	18.00円	通常、1日量アセトヘキサミドとして250mgを経口投与し、必要に応じ適宜増量して維持量を決定する。ただし、1日最高投与量は1000mgとする。投与方法は、1回投与の場合は朝食前又は後、2回投与の場合は朝夕それぞれ食前又は後に経口投与する。	インスリン 非依存型糖尿病 (ただし、食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る。)
デアメリン®S (グリクロピラミド)	錠 250mg	26.70円	通常、1日量グリクロピラミドとして125～250mgを経口投与し、必要に応じ適宜増量して維持量を決定する。ただし、1日最高投与量は500mgとする。投与方法は、1回投与の場合は朝食前又は後、2回投与の場合は朝夕それぞれ食前又は後に経口投与する。	
クロルプロパミド錠 (クロルプロパミド)	錠 250mg	9.80円	通常、クロルプロパミドとして1日1回100～125mgを朝食前又は後に経口投与し、必要に応じ適宜増量して維持量を決定する。ただし、1日最高投与量は500mgとする。	
オイグルコン® (グリベンクラミド)	錠 1.25mg	5.90円	通常、1日量グリベンクラミドとして1.25mg～2.5mgを経口投与し、必要に応じ適宜増量して維持量を決定する。ただし、1日最高投与量は10mgとする。投与方法は、原則として1回投与の場合は朝食前又は後、2回投与の場合は朝夕それぞれ食前又は後に経口投与する。	
	錠 2.5mg	8.70円		
グリミクロン®HA (グリクラジド)	錠 20mg	8.40円	グリクラジドとして、通常成人では1日40mgより開始し、1日1～2回(朝又は朝夕)食前又は食後に経口投与する。維持量は通常1日40～120mgであるが、160mgを超えないものとする。	インスリン 非依存型糖尿病 (成人型糖尿病) (ただし、食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る。)
グリミクロン® (グリクラジド)	錠 40mg	10.20円		
アマリール® (グリメピリド)	錠 0.5mg	10.10円	通常、グリメピリドとして1日0.5～1mgより開始し、1日1～2回朝または朝夕、食前または食後に経口投与する。維持量は通常1日1～4mgで、必要に応じて適宜増減する。なお、1日最高投与量は6mgまでとする。	2型糖尿病 (ただし、食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る。)
	錠 1mg	11.00円		
	錠 3mg	20.50円		

2024年4月現在

速効型インスリン分泌促進薬：グリニド薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
スターシス® (ナテグリニド)	錠 30mg	10.10円	通常、成人にはナテグリニドとして1回90mgを1日3回毎食直前に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を120mgまで増量することができる。	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 ① 食事療法・運動療法のみ ② 食事療法・運動療法に加えてα-グルコシダーゼ阻害剤を使用 ③ 食事療法・運動療法に加えてピグアナイド系薬剤を使用 ④ 食事療法・運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用
	錠 90mg	24.60円		
ファスティック® (ナテグリニド)	錠 30mg	10.10円		
	錠 90mg	25.20円		
グルファスト® (ミチグリニド カルシウム 水和物)	錠 5mg	13.20円	通常、成人にはミチグリニドカルシウム水和物として1回10mgを1日3回毎食直前に経口投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減する。	2型糖尿病
	錠 10mg	23.60円		
グルファスト® OD錠 (ミチグリニド カルシウム 水和物)	口腔内崩壊錠 5mg	13.20円		
	口腔内崩壊錠 10mg	23.60円		
シュアポスト® (レバグリニド)	錠 0.25mg	18.20円	通常、成人にはレバグリニドとして1回0.25mgより開始し、1日3回毎食直前に経口投与する。維持用量は通常1回0.25～0.5mgで、必要に応じて適宜増減する。なお、1回量を1mgまで増量することができる。	2型糖尿病
	錠 0.5mg	31.60円		

2024年4月現在

α-グルコシダーゼ阻害薬(α-GI)

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
セイブル® (ミグリトール)	錠 25mg	13.00円	通常、成人にはミグリトールとして1回50mgを1日3回毎食直前に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を75mgまで増量することができる。	糖尿病の食後過血糖の改善 (ただし、食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合、又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤、ビッグアナイド系薬剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る)
	錠 50mg	22.30円		
	錠 75mg	30.00円		
セイブル®OD錠 (ミグリトール)	口腔内崩壊錠 25mg	13.00円	通常、成人にはミグリトールとして1回50mgを1日3回毎食直前に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を75mgまで増量することができる。	糖尿病の食後過血糖の改善 (ただし、食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合、又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤、ビッグアナイド系薬剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る)
	口腔内崩壊錠 50mg	22.30円		
	口腔内崩壊錠 75mg	30.00円		
ベイスン® (ボグリボース)	錠 0.2mg	16.00円	<糖尿病の食後過血糖の改善の場合> 通常、成人にはボグリボースとして1回0.2mgを1日3回毎食直前に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を0.3mgまで増量することができる。	○糖尿病の食後過血糖の改善 (ただし、食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合、又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る)
	錠 0.3mg	16.70円		
ベイスン®OD錠 (ボグリボース)	口腔内崩壊錠 0.2mg	16.00円	<耐糖能異常における2型糖尿病の発症抑制の場合(錠0.2、OD錠0.2のみ)> 通常、成人にはボグリボースとして1回0.2mgを1日3回毎食直前に経口投与する。	○耐糖能異常における2型糖尿病の発症抑制(錠0.2、OD錠0.2のみ) (ただし、食事療法・運動療法を十分に行っても改善されない場合に限る)
	口腔内崩壊錠 0.3mg	16.70円		

2024年4月現在

配合薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
スージャヌ®配合錠 (シタグリプチンリン酸塩水和物/ イプラグリフロジン-L-プロリン)	錠 50mg/50mg	191.70円	通常、成人には1日1回1錠(シタグリプチン/イプラグリフロジン)として50mg/50mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、シタグリプチンリン酸塩水和物及びイプラグリフロジン-L-プロリンの併用による治療が適切と判断される場合に限る。
カナリア®配合錠 (テネリグリプチン 臭化水素酸塩水和物/ カナグリフロジン水和物)	錠 20mg/100mg	220.00円	通常、成人には1日1回1錠(テネリグリプチン/カナグリフロジン)として20mg/100mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物及びカナグリフロジン水和物の併用による治療が適切と判断される場合に限る。
トラディアンス®配合錠AP (エンパグリフロジン/ リナグリプチン)	錠 10mg/5mg	241.50円	通常、成人には1日1回1錠(エンパグリフロジン/リナグリプチン)として10mg/5mg又は25mg/5mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、エンパグリフロジン及びリナグリプチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る。
トラディアンス®配合錠BP (エンパグリフロジン/ リナグリプチン)	錠 25mg/5mg	338.00円		
メタクト®配合錠LD (ピオグリタゾン塩酸塩/ メトホルミン塩酸塩)	錠 15mg/500mg	37.30円	通常、成人には1日1回1錠(ピオグリタゾン/メトホルミン塩酸塩)として15mg/500mg又は30mg/500mg)を朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、ピオグリタゾン塩酸塩及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。
メタクト®配合錠HD (ピオグリタゾン塩酸塩/ メトホルミン塩酸塩)	錠 30mg/500mg	63.60円		
ソニアス®配合錠LD (ピオグリタゾン塩酸塩/ グリメピリド)	錠 15mg/1mg	31.40円	通常、成人には1日1回1錠(ピオグリタゾン/グリメピリド)として15mg/1mg又は30mg/3mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、ピオグリタゾン塩酸塩及びグリメピリドの併用による治療が適切と判断される場合に限る。
ソニアス®配合錠HD (ピオグリタゾン塩酸塩/ グリメピリド)	錠 30mg/3mg	50.80円		

2024年4月現在

配合薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
グルベス®配合錠 (ミチグリニドカルシウム水和物/ ボグリボース)	錠 10mg/0.2mg	29.00円	通常、成人には1回1錠(ミチグリニドカルシウム水和物/ボグリボースとして10mg/0.2mg)を1日3回毎食直前に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、ミチグリニドカルシウム水和物及びボグリボースの併用による治療が適切と判断される場合に限る。
グルベス®配合OD錠 (ミチグリニドカルシウム水和物/ ボグリボース)	口腔内崩壊錠 10mg/0.2mg	29.00円		
リオベル®配合錠LD (アログリプチン安息香酸塩/ ピオグリタゾン塩酸塩)	錠 25mg/15mg	139.60円	通常、成人には1日1回1錠(アログリプチン/ピオグリタゾンとして25mg/15mg又は25mg/30mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、アログリプチン安息香酸塩及びピオグリタゾン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。
リオベル®配合錠HD (アログリプチン安息香酸塩/ ピオグリタゾン塩酸塩)	錠 25mg/30mg	169.30円		
イニシシク®配合錠 (アログリプチン安息香酸塩/ メトホルミン塩酸塩)	錠 25mg/500mg	135.50円	通常、成人には1日1回1錠(アログリプチン/メトホルミン塩酸塩として25mg/500mg)を食直前又は食後に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、アログリプチン安息香酸塩及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。
エクメット®配合錠LD (ビルダグリプチン/ メトホルミン塩酸塩)	錠 50mg/250mg	51.00円	通常、成人には1回1錠(ビルダグリプチン/メトホルミン塩酸塩として50mg/250mg又は50mg/500mg)を1日2回朝、夕に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、ビルダグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。
エクメット®配合錠HD (ビルダグリプチン/ メトホルミン塩酸塩)	錠 50mg/500mg	50.20円		
メトアナ®配合錠LD (アナグリプチン/ メトホルミン塩酸塩)	錠 100mg/250mg	43.60円	通常、成人には1回1錠(アナグリプチン/メトホルミン塩酸塩として100mg/250mg又は100mg/500mg)を1日2回朝夕に経口投与する。	2型糖尿病 ただし、アナグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。
メトアナ®配合錠HD (アナグリプチン/ メトホルミン塩酸塩)	錠 100mg/500mg	43.30円		

2024年4月現在

GLP-1受容体作動薬

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
リベルサス® [セマグルチド (遺伝子組換え)]	錠 3mg	139.60円	通常、成人には、セマグルチド(遺伝子組換え)として1日1回7mgを維持用量とし経口投与する。ただし、1日1回3mgから開始し、4週間以上投与した後、1日1回7mgに増量する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、1日1回7mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には、1日1回14mgに増量することができる。	2型糖尿病
	錠 7mg	325.70円		
	錠 14mg	488.50円		

2024年4月現在

イメグリミン

製品名 (一般名)	剤形・含有量	薬価	用法及び用量	効能又は効果
ツイミーグ® (イメグリミン塩酸塩)	錠 500mg	34.10円	通常、成人にはイメグリミン塩酸塩として1回1000mgを1日2回朝、夕に経口投与する。	2型糖尿病

2024年4月現在

